



収 入 書

決定日：令和4年4月20日

収 入 金 額	1,800,000円
収 入 科 目	政務活動費
収 入 先	久留米市
収 入 年 月 日	令和4年4月20日
摘 要	第1回目(4~6月分)



支 出 書

決定日： 令和4年4月21日

支 出 金 額	199,244 円
支 出 科 目	広報費
支 出 先	明政会議員団 轟 照隆
支 出 年 月 日	令和4年4月21日
摘 要	市政報告印刷代、郵送代として

請 求 書

¥	1	9	9	2	4	4
---	---	---	---	---	---	---

市政報告、印刷代、郵送代として

上記の金額を請求いたします。

令和 4 年 4 月 12 日

明政会 議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会 議員団

氏名 轟 照隆



領 収 書

上記の請求金額を領収いたしました。

令和 4 年 4 月 21 日

明政会 議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会 議員団

氏名 轟 照隆



No 002620

領収証

No.

明政会議員団 轟照隆様

平成三十二年 4 月 8 日
令和

金額 ¥ 55,974 -

但し 平政報告 4号 印刷代として
上記の金額正に領収いたしました



現金 〇
小切手
相殺



谷印刷有限会社

代表取締役 谷 成洋

久留米市山川安居野三丁目15番5号
〒839-0812 TEL (0942) 44-5888
FAX (0942) 43-8572

領収書

明政会議員団 轟照隆様

[別納引受]
区内特別基 (定)
@73 457通 ¥33,361

小計 ¥33,361

第一種定形
@84 137通 ¥11,508

小計 ¥11,508

郵便物引受合計通数 594通
課税計 (10%) ¥44,869
(内消費税等 ¥4,079)
非課税計 ¥0

合計 ¥44,869
お預り クレジット ¥44,869



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年 4月11日 12:35
発行No. 220411A2417 端N33箱02
連絡先: 久留米東郵便局
TEL: 0570-943-554

領収書

明政会議員団 轟照隆様

[別納引受]
区内特別基 (定)
@73 937通 ¥68,401

小計 ¥68,401

郵便物引受合計通数 937通
課税計 (10%) ¥68,401
(内消費税等 ¥6,218)
非課税計 ¥0

合計 ¥68,401
お預り クレジット ¥68,401



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年 4月11日 12:06
発行No. 220411A5225 端N78箱01
連絡先: 久留米郵便局
TEL: 0570-073-113

令和3年12月議会において

一般質問を行いました。

一般質問は、住民の代表として議員が市長や教育長などに対し、市政全般について今後の方向性などを問い、説明を求めます。

久留米市ホームページより
久留米市議会 → インターネット議会中継
で録画映像を見ることができます。



久留米市学校施設長寿命化計画

高度経済成長期に建てられた公共施設・学校施設・インフラ施設が今後一斉に更新時期を迎えますが、少子化・高齢化が進み財政状況が厳しさを増しています。文部科学省より学校施設長寿命化計画の策定を求められ、それにより50年程度で改築していた学校施設を補修しながら80年程度使用することに方針が変わりました。そのようなことから以下のような質問をしました。

- Q 今後老朽化する学校が増えるが安全面で大丈夫なのか
- Q 学校施設の現地調査・老朽化の実態把握はできているのか
- Q 改築をする学校と先に延ばす学校の判断基準はあるのか

要望 何よりも安全な学校を維持することを最優先に考えてもらいたい。各学校において定期的な点検を行い早めの補修をお願いしたい。

小・中学校の不登校対応について

全国的に不登校児童・生徒が増えてきています。久留米市においても全国と同じような傾向にあります。そのようなことから以下のような質問をしました。

- Q 不登校に至る原因はどのようなものか
- Q 改善に向けての対応はどうなっているのか
- Q 関係機関との連携による不登校改善の取り組みはどのようなものか

要望 非常に難しい問題であり学校現場でも苦勞してあると思う。学校に来られない心の状態や家庭の状況などを把握し対応をお願いしたい。

スポーツ振興について

子どもの体力の低下、以前に比べスポーツをする子どもたちが少なくなったとの声を聞くようになりました。そのようなことから以下のような質問をしました。

- Q 日常生活において身体を動かす習慣をもつ、スポーツに触れる機会が必要ではないか
- Q プロなどの試合観戦の機会創出、トップアスリートとの交流の機会も必要ではないか

要望 スポーツに触れ仲間と目標に向かい努力する、挨拶の大切や規律を学ぶ、勝つ喜びを知り、負ける悔しさを経験する、そのような体験により子どもたちが得るものは非常に多いと思う。久留米の子どもたちが小さい頃からスポーツに参加する仕組みを作ってもらいたい。

久留米市議会議員 明政会議員団

轟 てるたか

市政報告 4号 (令和4年4月発行)



皆様のご支援により久留米市議会議員となり、任期最後の年となる4年目になりました。この間、多くのご要望やご相談をいただき、解決に向け努力をしてまいりました。また、委員会や、本会議では久留米市の将来について議論をさせていただきました。

これからも「皆さまのお役に立ちたい」その思いで多くの方々の声にしっかりと耳を傾け、様々な課題に積極的に取り組んでまいります。これからも皆さまのご指導・ご支援を心よりお願い申し上げます。

安武校区全域、大善寺校区の一部に、危険箇所や道路状況確認をかねて自転車市政報告を配布させてもらっています。お気軽にお声がけください。



大久保市長 退任

1月28日大久保勉市長の退任式が執り行われました。平成30年1月に20代久留米市長に就任。民間出身の経験をもとに、スピーディーで柔軟な市政運営に尽力され、鉄道駅周辺の開発許可制度の緩和やICT教育の推進などに取り組まれました。サンライフ久留米の閉館や久留米シティプラザの運営改革などの行財政改革にも取り組み、大久保市長は「4年間、集中的・効率的に市政運営ができた。就任時から、何年市長を務めるかではなく、何を残すかが重要だと考えていた。これまで支えてくれた市民の皆様へ感謝し、新市長にバトンを渡したい」と感謝の言葉を述べられました。



原口市長 初登庁

1月31日、第21代久留米市長の原口新五氏が初登庁しました。市職員を前にした就任式で、原口市長は「まずは、水害対策・コロナ対策、経済対策を3本柱にしっかりやっていきたい。変わることも失敗を恐れず、何事にもチャレンジしてほしい。30万人の市民と同じ方向を見て進み、誰もが安全して住めるまちにしていきたい」と、決意を述べられました。

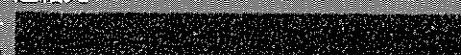


市政に関するご意見・ご質問、お気軽にお寄せ下さい

久留米市議会議員 轟 照隆 (教育民生常任委員・議会制度調査特別委員会副委員長)

〒830-0072 久留米市安武町安武本 2930-26

連絡先



Facebookにアクセス

ふるさと納税

“生まれ育ったふるさと”や“応援したい自治体”に寄付すると所定の税の控除を受けられる「ふるさと納税」久留米市も多くの寄付をしていただけているよう頑張っています。令和3年度の実績は直近の令和4年2月末で約26億3,000万円（前年比約1.2倍）となっています。久留米の魅力をもっとPRするため、ご親族やご友人等久留米市外在住の方々にお勧めいただくと幸いです。



- ・あまおう
- ・「くるっば」のゴルフボール
- ・割れチョコ
- ・シャワーヘッド
- ・訳あり明太子
- ・訳ありうなぎ
- ・ドライエイジングビーフ
- ・無洗米（ヒノヒカリ）
- ・などです

コロナDV

新型コロナの影響で、外出自粛や在宅勤務、休業が余儀なくされる中、配偶者などからの暴力（DV）が全国的に増加しています。1月末までに市に寄せられたDV相談件数は2191件で、昨年と比較すると1.3倍に。「家族でいる時間が増えて、ささいなことで言い争いが多くなった」や、「パートの収入が減ったことを責められた」など、ストレスや生活への不安から暴力に至るケースが増えています。

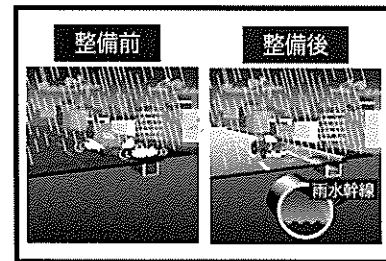
どんな理由があっても、DVは許されるものではありません。被害に遭うのは、被害者が悪いからではありません。「自分が我慢すればいい」といった考えは、被害をより深刻にします。体や心が傷つくことをされたら、まずは電話で相談してください。身近に悩んでいる人がいたら、相談窓口を伝えてください。

☎ 男女平等推進センター（☎ 0942-30-7800、FAX 0942-30-7811）

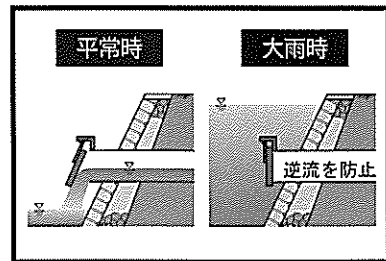
浸水対策事業起工式

毎年、大雨による浸水被害が続いていた久留米市で3月6日、福岡県による金丸川・池町川浸水対策事業の起工式が行われました。国県市が連携し浸水対策に取り組みます。

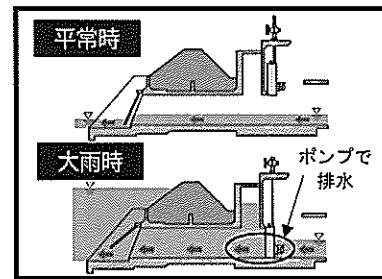
- 国の対策** 古賀坂排水機場のポンプ増設により排水能力が1.5倍になります。
- 県の対策** けやき通りや大隈公園グラウンドの地下に調節池を作り池町川の水位上昇を抑えます。また、放水路の整備や、護岸高上げ（パラペット）により川の水があふれるのを防ぎます。
- 市の対策** 市の対策は、大雨時に水路から雨水があふれるのを軽減する雨水幹線^①、支川・水路への逆流を防ぐフラップゲート^②、水門に排水ポンプを設置するゲートポンプ^③の設置により浸水対策を行います。令和6年度までの5か年で整備を行う予定です。（久留米市内他の地域でも様々な浸水対策が行われています。）



①雨水幹線
大雨時に水路や側溝で流しきれない雨水を集めて、河川へ排水し、水路等から雨水があふれるのを軽減します。



②フラップゲート
平常時は水の流れて扉が開き、河川へ排水します。大雨時に河川の水位が上昇すると、扉が閉まり河川からの逆流を防止します。



③ゲートポンプ
大雨時に自然な排水が困難な場合、水門に設置している排水ポンプで強制的には排水します。

校区別年齢別人口

令和4年3月1日現在

校区名	0歳～14歳	15歳～64歳	65歳～	計
西国分	2,753	10,910	4,258	17,921
荘島	491	3,200	1,351	5,042
日吉	1,121	4,283	1,612	7,016
篠山	1,341	5,160	1,409	7,910
京町	740	3,399	1,650	5,789
南薫	1,254	6,552	2,975	10,781
鳥飼	1,492	6,253	2,362	10,107
長門石	948	3,475	1,596	6,019
小森野	816	3,030	897	4,743
金丸	1,688	8,454	3,479	13,621
東国分	1,562	7,103	3,077	11,742
御井	1,157	5,621	2,492	9,270
南	2,644	9,777	4,415	16,836
合川	1,993	9,232	2,968	14,193
山川	1,044	4,047	1,632	6,723
上津	2,064	9,300	4,498	15,862
高良内	1,433	5,642	2,749	9,824
宮ノ陣	1,113	5,471	2,676	9,260
山本	326	1,440	1,126	2,892
草野	158	949	801	1,908
安武	758	3,023	1,937	5,718
荒木	1,844	7,199	3,813	12,856
大善寺	1,149	4,576	2,166	7,891
善導寺	1,064	4,105	2,391	7,560
大橋	173	830	684	1,687
青峰	162	1,051	1,127	2,340
津福	1,637	7,094	3,224	11,955
船越	230	967	675	1,872
水縄	412	1,365	792	2,569
田主丸	841	3,420	1,776	6,037
水分	244	1,009	677	1,930
竹野	254	1,273	970	2,497
川会	258	1,010	694	1,962
柴刈	157	910	779	1,846
弓削	350	1,422	783	2,555
北野	1,215	4,901	2,489	8,605
大城	527	2,158	1,378	4,063
金島	207	1,027	789	2,023
城島	542	2,480	1,533	4,555
下田	70	457	274	801
江上	253	1,577	978	2,808
青木	234	1,253	976	2,463
浮島	59	270	194	523
西牟田	882	2,668	1,196	4,746
犬塚	975	3,374	1,882	6,231
三瀧	1,112	3,694	1,958	6,764
全市	41,747	176,411	84,158	302,316

久留米市ホームページ「市の統計」より

校区別年齢別人口

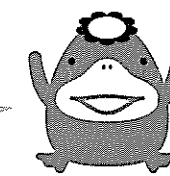
令和4年3月1日現在の各校区の年齢別人口です。少子化の影響もあり平成31年3月と比べると久留米市全体で約3000人の人口減少となりました。移住定住などの施策にも一段と力を入れる必要があると思います。

移住支援

久留米市外にお住まいの方が、自己が居住するため久留米市内に新築または中古住宅を購入（戸建て、マンションは問いません）し移住すると、最大30万円が支援される制度があります。久留米以外にお住まいのお子様も住宅を計画されている時などに役立つかもしれません。条件により支援金額も変わりますので詳しくは下記へ問い合わせをお願いします。

☎ 久留米移住定住促進センター
☎ 0120-888-748

くるめは
住みやすさ抜群



CAPプログラム

今年度も久留米市では、市内すべての小学校において4年生を対象にCAPプログラムが行われます。子どもがいじめ・体罰・虐待・性暴力など様々な暴力から自分の心と体を守る予防教育プログラムを活用し、SOSを発信する力を育成するためです。子どもたちが発信したSOSを私たち大人がしっかりとキャッチすることが重要になると思います。

代表者



支 出 書

決定日：令和4年4月26日

支 出 金 額	192,280 円
支 出 科 目	研 修 費
支 出 先	明政会議員団 田住 和也、古賀 としかず
支 出 年 月 日	令和4年4月26日
<p>摘 要</p> <p>参加旅費として</p> <p>「全国地方議会サミット 2022」 日時：令和4年5月12日（木）～13日（金） 場所：早稲田大学大隈記念講堂（東京都新宿区） 主催：ローカル・マニフェスト推進連盟、マニフェスト大賞実行委員会</p> <p>5月12日（木）13:00～18:00 基調講演：チーム議会で取り組む「自己決定・自己責任」の地方自治 特別講演：一人一人の多様な幸せを実現するデジタル庁のミッション 講演・セッション：住民自治と多様な議員で構成された活力ある議会 セッション：オンライン議会の展開事例 多様な議員の一般質問を議会の政策形成へ ほか</p> <p>5月13日（金）10:00～16:00 講演：コロナ2年の経験をどう活かしていくか!? 講演・セッション：地方議会における男女共同参画の推進と実践 速報！議会改革度調査ランキングとトレンド 講演：いまこそ問われる！地方自治と議会の役割 ほか</p> <p>参加議員：田住 和也、古賀 としかず</p>	

請 求 書

	¥	9	6	1	4	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、研修費（旅費 東京都新宿区）として
上記の金額を請求いたします。

令和4年4月26日

明政会議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会議員団

氏名 古賀 としかず



領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和4年4月26日

明政会議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会議員団

氏名 古賀 としかず



請求書

	¥	9	6	1	4	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、研修費（旅費 東京都新宿区）として
上記の金額を請求いたします。

令和4年4月26日

明政会議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会議員団

氏名 田住 和也



領収書

上記の金額を領収いたしました。

令和4年4月26日

明政会議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会議員団

氏名 田住 和也



旅 費 計 算 書

期 日	R4.5.12~5.14
目的地	東京都特別区

備考
明政会議員団
田住 和也 議員
古賀 としかず 議員

運 賃		58,440
宿泊料	2 泊	29,000
日 当	3 日	8,700
合 計		96,140

発着地名	キ。数	運 賃	急行特急料	グリーン料	航空賃	運賃実費	車 賃
久留米							
福岡空港						1,260	
東京空港					27,300		
○東京(特別区)						660	
東京空港						660	
福岡空港					27,300		
久留米						1,260	
計		0	0	0	54,600	3,840	0

全国地方議会 サミット 2022

2022.05.12(木) ▶ 05.13(金) 早稲田大学大隈講堂(会場先着) オンライン配信併用 300名

多様な 議員、参画、 政策形成

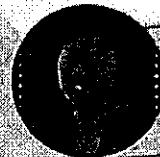
デジタルで
広がる つながる 深まる
議会改革

いま地方議会には、新型コロナウイルス感染症をはじめ多様な課題の解決に向けて、多様な意見の集約と政策への反映が求められています。デジタル活用においては、委員会のオンライン開催に関する全国市議会議長会による参考条例が示されるなど、その機運が高まっています。また、政治分野における男女共同参画の推進も求められるなど、議会の多様性の確保への体制の整備も迫られています。専門家や当事者の議論に加え、各地の議会から事例紹介も交えて大いに提起、発信します。是非ご参加ください。

Day1 < 5.12(木) > 13:00-18:00
登壇者紹介



チーム議会で取り組む
「自己決定・自己責任」の地方自治
元三重県知事
北川 正恭



一人一人の多様な幸せを実現する
デジタル庁のミッション
デジタル大臣
牧島 かれん



住民自治と多様な議員で
構成された活力ある議会
大正大学社会共生学部教授
江藤 俊昭



各地からオンライン参画も！
オンライン議会の展開事例
月刊「切り紙」編集主幹
千葉 茂明



多様な議員の一般質問を
議会の政策形成へ
法政大学法学部教授
土山 希美枝

Day2 < 5.13(金) > 10:00-16:00
登壇者紹介



コロナ2年の経験を
どう活かしていくか？
法政大学総長
廣瀬 克哉



地方議会における
男女共同参画の推進と実践
日本大学法学部教授
林 紀行



速報！議会改革度調査
ランキングとトレンド
早稲田大学マニフェスト研究所所長
中村 健



Z世代にも届く！
デジタルを活用した広報・広聴
株式会社POTETO Media代表
古井 康介



いまこそ問われる！
地方自治と議会の役割
元総務大臣
片山 善博



ZET代表
小林 真子



ZET副代表
高永 一輝

詳細プログラム
開催概要は裏面へ

主催・共催

ローカル・マニフェスト推進連盟

Manifesto Awards

早稲田大学
マニフェスト研究所

後援

全国市議会議長会
National Association of Chairpersons of City Councils

全国町村議会議長会
National Association of Chairpersons of Town and Village Assemblies

13:00-13:10 オープニング

13:10-13:30 チーム議会で取り組む「自己決定・自己責任」の地方自治

北川 正恭 早稲田大学名誉教授/元三重県知事

13:30-13:45 一人一人の多様な幸せを実現する デジタル庁のミッション

※動画出演 牧島 かれん デジタル大臣

13:50-15:00 住民自治と多様な議員で構成された活力ある議会

江藤 俊昭 大正大学社会共生学部教授

寺沢 さゆり 長野県長野市議会 議長/全国市議会議長会 副会長

伊波 篤 沖縄県読谷村議会 議長/全国町村議会議長会 理事

15:10-16:45 各地からオンライン登壇も!オンライン議会の展開事例 **各地からオンライン登壇予定**

千葉 茂明 月刊「ガバナンス」編集主幹/コーディネーター

清水 克士 滋賀県大津市議会 議会局長 「なぜオンラインが必要なのか—大津市議会の経験から」

岩崎 弘宣 茨城県取手市議会事務局次長 「こんなこともできる!オンライン—取手市議会デモテックへの取り組みから」

実践紹介 中野 智基 愛知県知立市議会 議長 「議会オンラインへの対応と市民とつながる・深まる議会改革」

実践紹介 松尾 徳晴 福岡県春日市議会 議長 米丸 貴浩 福岡県春日市議会議員/広報広聴委員長

「市民とつながる—『議員と語ろう 議会報告会』オンライン」

16:55-17:55 多様な議員の一般質問を議会の政策形成へ **各地からオンライン登壇予定**

土山 希美枝 法政大学法学部教授/コーディネーター

実践紹介 西原 浩 北海道別海町議会 議長 「一般質問検討会議から議会の政策形成へ」

実践紹介 青野 敏 北海道鷹栖町議会議員 片山 兵衛 北海道鷹栖町議会議員

「一般質問でまいたタネを市民と共有し議会の政策形成へつなげる」

17:55-18:00 クロージング

2022.05.13 **FRI** 10:00~16:00

第 **2** 日目

10:00-10:05 オープニング

10:05-10:50 コロナ2年の経験をどう活かしていくか!?

廣瀬 克哉 法政大学総長

11:00-12:00 地方議会における男女共同参画の推進と実践 **各地からオンライン登壇予定**

林 紀行 日本大学法学部教授/コーディネーター

実践紹介 永野 裕子 東京都豊島区議会議員 出産議員ネットワーク呼びかけ人 「出産・子育てと議員活動の両立両立支援のための体制整備」

実践紹介 高橋たい子 宮城県柴田町議会 議長 平間奈緒美 宮城県柴田町議会 副議長

「正副女性議長が取り組む柴田町議会の男女共同参画の推進」

昼休憩

13:00-13:45 速報!議会改革度調査ランキングとトレンド

中村 健 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長

13:45-14:45 Z世代にも届く! デジタルを活用した広報・広聴

古井 康介 株式会社POTETO Media 代表

小林 真子 ZEXT 代表

吉永 一輝 ZEXT 副代表

14:55-15:40 いまこそ問われる! 地方自治と議会の役割

片山 善博 大正大学社会共生学部 教授/元総務大臣

15:40-16:00 サミット宣言・クロージング

全国地方議会サミット 2022 開催概要

日時	2022年5月12日(木) 13時から18時まで 13日(金) 10時から16時まで	申込期限	2022年4月28日(木)
会場	早稲田大学大隈記念講堂/オンライン配信あり 〒169-0071 東京都新宿区戸塚町1-104	定員	会場先着300名様 オンラインは定め無し ※感染症対策のため会場の定員を制限して開催します。
対象	議員、議会事務局・自治体職員、市民等	主催者	主催：ローカル・マニフェスト推進連盟、マニフェスト大賞実行委員会 共催：早稲田大学マニフェスト研究所 後援：全国市議会議長会、全国町村議会議長会
参加費	議員 10,000円 一般(職員・市民等) 5,000円 ※いずれも税込。 ※2日間を通しての金額です。	問合せ	事務局 早稲田大学マニフェスト研究所担当：亀井、山内 電話番号：03-6709-6739 メール：mani@maniken.jp

お申込 **ウェブよりお申し込み** こちらからお申し込みください
<http://maniken.jp/summit/>



議会事務局にて取りまとめでのお申し込みの場合、
下記 FAX 申込書より請求書払いも承ります。

FAX 03-6709-6752
早稲田大学マニフェスト研究所宛

全国地方議会サミット2022参加申込書(FAX専用)

参加日 ※必須	<input checked="" type="checkbox"/> 両日(5月12日・13日) <input type="checkbox"/> 第1日目(5月12日(木))のみ <input type="checkbox"/> 第2日目(5月13日(金))のみ	参加方法 ※必須	<input checked="" type="checkbox"/> 会場(先着300名様) <input type="checkbox"/> オンライン(定員無し) 注：開催方法は新型コロナウイルス感染症の影響によって変更となる場合があります。
参加人数	議員(10,000円/人)： 2 名様	参加人数	一般(5,000円/人)： 名様
参加者氏名・所属 ※必須	田住 和也 (久留米市議会議員)		
参加される方全員の氏名と所属を記入してください。 【例：姓名(●●議会議員)】	古賀 としかず (久留米市議会議員)		
電話番号 ※必須	0942-30-9305	メールアドレス ※必須	gikai@city.kurume.lg.jp

【注意】こちらに記入のアドレス宛に当日のご案内等を送付します。参加者が複数名で、皆様個別にご案内が必要な場合は、氏名と合わせて全員分のメールアドレスを記入してください(別紙可)。

▼ 参加申込書を受領後、事務局より「請求書」を郵送します。請求書発行に必要な事項を記入してください。

請求書お宛名※必須 明政会議員団 田住和也 古賀 としかず 様

請求書但書・日付 領収書の発行希望。宛名は上記のとおり連名の領収書(枚でかまいません)。

【注意】原則として、但し書は「全国地方議会サミット2022(5月12日・13日)参加費として」/日付は請求書発行日を記載します。別に指定がある場合のみご相談ください。

請求書 〒 830 - 8520
 郵送先 ※必須 住所：福岡県久留米市城南町15-3 御担当者名： 清田 様宛
 久留米市議会事務局 総務課

※上記御担当者様の電話番号： 0942-30-9305 メールアドレス： gikai@city.kurume.lg.jp

<問合せ先> 事務局(早稲田大学マニフェスト研究所) 担当： []
 電話：03-6709-6739 FAX：03-6709-6752 メール：mani@maniken.jp

代表者



支 出 書

決定日：令和4年5月11日

支 出 金 額	20,000 円
支 出 科 目	研 修 費
支 出 先	明政会議員団 田住 和也、古賀 としかず
支 出 年 月 日	令和4年5月11日

摘 要

研修会参加費として
(10,000.円×2名)

「全国地方議会サミット 2022」

日時：令和4年5月12日(木)～13日(金)

場所：早稲田大学大隈記念講堂(東京都新宿区)

主催：ローカル・マニフェスト推進連盟、マニフェスト大賞実行委員会
5月12日(木) 13:00～18:00

基調講演：チーム議会で取り組む「自己決定・自己責任」の地方自治

特別講演：一人一人の多様な幸せを実現するデジタル庁のミッション

講演・セッション：住民自治と多様な議員で構成された活力ある議会

セッション：オンライン議会の展開事例

多様な議員の一般質問を議会の政策形成へ
ほか

5月13日(金) 10:00～16:00

講演：コロナ2年の経験をどう活かしていくか!?

講演・セッション：地方議会における男女共同参画の推進と実践

速報！議会改革度調査ランキングとトレンド

講演：いまこそ問われる！地方自治と議会の役割

ほか

参加議員：田住 和也、古賀 としかず

請求書

	¥	2	0	0	0	0
--	---	---	---	---	---	---

ただし、研修費（参加費 10,000 円×2名）として
上記の金額を請求いたします。

令和4年5月11日

明政会議員団
代表者 石井 秀夫 様

明政会議員団

氏名 田住 和也
古賀 としかず



領収書

上記の金額を領収いたしました。

令和5年5月11日

明政会議員団
代表者 石井 秀夫 様

明政会議員団

氏名 田住 和也
古賀 としかず



ふくぎんキャッシュサービス
ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。
裏面のご案内もごらんください。

手数料は請求
状を添付して
お送りします。

印紙税申告納
付につき福岡

年月日 お取扱時間 お取扱店舗
040911 15:58 07290

税務署承認済

取引銀行番号 取引店番号 科目 口座番号

お取引内容	お取扱金額
振込	*****
お取扱番号	お取扱金額
227	*****
(ご案内)	お取扱金額(枚)
	02 00 00 00 00
	04 00 04 00 00

お受取人

イツハ・フシヤタ・ンホウシ・ン マニフェストケン
キウカイ様
ご依頼人
メイセイカイキ・インダ・ン タス・ミカス・ヤ・コ
カ・トシカス様
電話番号 0942309305
通金番号 1014
振込手数料 ￥20,000
お振り込み ￥550
おつり ￥0

福岡銀行

久留米市城南町 15 番地 3 久留米市議会事務局 総務課 清田様

一般社団法人マニフェスト研究会
ローカル・マニフェスト推進連盟事務局

領収書の送付につきまして

拝啓

お世話になっております。日頃は、ローカル・マニフェスト推進連盟の活動へご理解・ご協力賜り、ありがとうございます。

この度は、全国地方議会サミット 2022 (2022 年 5 月 12 日-13 日) へお申し込みいただきまして、誠にありがとうございました。本日、参加費納入の領収書を送付します。

ご多用のところお手数をおかけし恐れ入りますが、ご査収の程何卒宜しくお願い致します。ご不明な点等ございましたら、下記問合せ先までご連絡ください。

敬具

【お問合せ】

ローカル・マニフェスト推進連盟事務局 (早稲田大学マニフェスト研究所内)

担当: ████████ TEL: 03-6709-6739 / Mail: mani@maniken.jp

領 収 書

明政会議員団 田住 和也、古賀 としかず様

¥ 20000-

但：全国地方議会サミット 2022 (2022 年 5 月 12 日、13 日) 参加費として

領収日：2022 年 5 月 11 日

No.202228501

ローカル・マニフェスト推進連盟事務局

一般社団法人マニフェスト研究会

代表理事 中村 健

〒162-0041

東京都新宿区早稲田鶴巻町 517 番地1

ドロード早稲田402

電話：03-6709-6739

830-8520 久留米市城南町 15 番地 3

久留米市議会事務局 総務課 清田 様

明政会議員団 田住 和也、古賀 としかず様

2022 年 4 月 21 日

一般社団法人マニフェスト研究会

【5/12&13 両日】★会場★参加「全国地方議会サミット 2022」請求書の送付について

拝啓

お世話になっております。日頃は、ローカル・マニフェスト推進連盟の活動にご理解・ご協力賜り、ありがとうございます。

この度は、【5/12&13 両日】★会場★参加「全国地方議会サミット 2022」への参加お申込み誠にありがとうございます。下記点線以下が参加費のご請求書となりますので、内容をご確認のうえ発行日から 1 か月以内を目途にご入金くださいますよう、よろしくごお願い申し上げます。

ご多用のところお手数をおかけし恐れ入りますが、何卒宜しくごお願い致します。ご不明な点等ございましたら、下記問合せ先までご連絡ください。

敬具

請求 No.202228501

2022 年 4 月 21 日

請 求 書

明政会議員団 田住 和也、古賀 としかず様

一般社団法人マニフェスト研究会

代表理事 中村 健

〒162-0041

東京都新宿区早稲田鶴巻町 517-1

ドロード早稲田 402

電話：03-6709-6739

下記の通りご請求申し上げます。

¥20000-

内容	金額	備考
【5/12&13 両日】★会場★参加「全国地方議会サミット 2022」参加費 議員	¥20000-	議員 2 名様 (@¥10000)
—余白—		
合計	¥20000-	税込

【お振込み期限】 請求書発行日から 1 か月以内を目途にお願いします。

【お振込み先】

一般社団法人マニフェスト研究会

※ 誠に恐縮ですが、お振込み手数料はご負担願います。

全国地方議会 サミット 2022

2022 05.12(木) ▶ 05.13(金) 早稲田大学大隈講堂(会場先着
オンライン配信併用) 300名(名)

多様な 議員、参画、 政策形成

デジタルで
広がる・つながる・深まる
議会改革

いま地方議会には、新型コロナウイルス感染症をはじめ多様な課題の解決に向けて、多様な意見の集約と政策への反映が求められています。デジタル活用においては、委員会のオンライン開催に関する全国市議会議長会による参考条例が示されるなど、その機運が高まっています。また、政治分野における男女共同参画の推進も求められるなど、議会の多様性の確保への体制の整備も迫られています。専門家や当事者の議論に加え、各地の議会から事例紹介も交えて大いに提起、発信します。是非ご参加ください。

Day1 < 5/12 (木) > 13:00-18:00
登壇者紹介



チーム議会で取り組む
自己決定・自己責任の地方自治
元三重県知事
北川 正恭



一人一人の多様な幸せを実現する
デジタル庁のミッション
デジタル大臣
牧島 かれん



住民自治と多様な議員で
構成された活力ある議会
大正大学社会共生学部教授
江藤 俊昭



各地からオンライン登壇も！
オンライン議会の展開事例
月刊「ガバサンス」編集主幹
千葉 茂明



多様な議員の一般質問を
議会の政策形成へ
法政大学法学部教授
土山 希美枝

Day2 < 5/13 (金) > 10:00-16:00
登壇者紹介



コロナ2年の経験を
どう活かしていくか？
法政大学総長
廣瀬 克哉



地方議会における
男女共同参画の推進と実践
日本大学法学部教授
林 紀行



速報!! 議会改革度調査
ランキングとトレンド
早稲田大学マニフェスト研究所所長
中村 健



Z世代にも届く!!
デジタルを活用した広報・広聴
株式会社ROTEO Media代表
古井 康介



いまこそ問われる!!
地方自治と議会の役割
元総務大臣
片山 善博



ZET代表
小林 真子



ZET代表
吉永 一輝

本日のプログラム
内容は変更の可能性があります。

詳細プログラム
開催概要は裏面へ

主催・共催

ローカル・マニフェスト推進連盟

Manifesto Awards

早稲田大学
マニフェスト研究所

後援

全国市議会議長会
National Association of Chairpersons of City Councils

全国町村議会議長会
National Association Chairpersons of Town and Village Assemblies

第 **1** 日目

2022.05.12 **THU** 13:00~18:00

13:00-13:10 オープニング

13:10-13:30 チーム議会で取り組む「自己決定・自己責任」の地方自治

北川 正恭 早稲田大学名誉教授/元三重県知事

13:30-13:45 一人一人の多様な幸せを実現する デジタル庁のミッション

※動画出演 牧島 かれん デジタル大臣

13:50-15:00 住民自治と多様な議員で構成された活力ある議会

江藤 俊昭 大正大学社会共生学部教授

寺沢 さゆり 長野県長野市議会 議長/全国市議会議長会 副会長

伊波 篤 沖縄県読谷村議会 議長/全国町村議会議長会 理事

15:10-16:45 各地からオンライン登壇も!オンライン議会の展開事例 **各地からオンライン登壇予定**

千葉 茂明 月刊「ガバナンス」編集主幹/コーディネーター

清水 克士 滋賀県大津市議会 議会局長 「なぜオンラインが必要なのか—大津市議会の経験から」

岩崎 弘宣 茨城県取手市議会事務局次長 「こんなこともできる!オンライン—取手市議会デモテックへの取り組みから」

実践紹介 中野 智基 愛知県知立市議会 議長 「議会オンラインへの対応と市民とつながる・深まる議会改革」

実践紹介 松尾 徳晴 福岡県春日市議会 議長 米丸 貴浩 福岡県春日市議会議員/広報広聴委員長

「市民とつながる—「議員と語ろう 議会報告会」オンライン」

16:55-17:55 多様な議員の一般質問を議会の政策形成へ **各地からオンライン登壇予定**

土山 希美枝 法政大学法学部教授/コーディネーター

実践紹介 西原 浩 北海道別海町議会 議長 「一般質問検討会議から議会の政策形成へ」

実践紹介 青野 敏 北海道鷹栖町議会議員 片山 兵衛 北海道鷹栖町議会議員

「一般質問でまいたタネを市民と共有し議会の政策形成へつなげる」

17:55-18:00 クロージング

2022.05.13 **FRI** 10:00~16:00

第 **2** 日目

10:00-10:05 オープニング

10:05-10:50 コロナ2年の経験をどう活かしていくか!?

廣瀬 克哉 法政大学総長

11:00-12:00 地方議会における男女共同参画の推進と実践 **各地からオンライン登壇予定**

林 紀行 日本大学法学部教授/コーディネーター

実践紹介 永野 裕子 東京都豊島区議会議員 出産議員ネットワーク呼びかけ人 「出産・子育てと議員活動の両立両立支援のための体制整備」

実践紹介 高橋たい子 宮城県柴田町議会 議長 平間奈緒美 宮城県柴田町議会 副議長

「正副女性議長が取り組む柴田町議会の男女共同参画の推進」

昼休憩

13:00-13:45 速報!議会改革度調査ランキングとトレンド

中村 健 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長

13:45-14:45 Z世代にも届く!デジタルを活用した広報・広聴

古井 康介 株式会社POTETO Media 代表

小林 真子 ZEXT 代表

吉永 一輝 ZEXT 副代表

14:55-15:40 いまこそ問われる!地方自治と議会の役割

片山 善博 大正大学社会共生学部 教授/元総務大臣

15:40-16:00 サミット宣言・クロージング

全国地方議会サミット 2022 開催概要

日時	2022年5月12日(木) 13時から18時まで 13日(金) 10時から16時まで	申込期限	2022年4月28日(木)
会場	早稲田大学大隈記念講堂/オンライン配信あり 〒169-0071 東京都新宿区戸塚町1-104	定員	会場先着300名様 オンラインは定め無し ※感染症対策のため会場の定員を制限して開催します。
対象	議員、議会事務局・自治体職員、市民等	主催者	主催：ローカル・マニフェスト推進連盟、マニフェスト大賞実行委員会 共催：早稲田大学マニフェスト研究所 後援：全国市議会議長会、全国町村議会議長会
参加費	議員 10,000円 一般(職員・市民等) 5,000円 ※いずれも税込。 ※2日間を通しての金額です。	問合せ	事務局 早稲田大学マニフェスト研究所担当：亀井、山内 電話番号：03-6709-6739 メール：mani@maniken.jp

お申込 **ウェブよりお申し込み** こちらからお申し込みください
<http://maniken.jp/summit/>



議会事務局にて取りまとめでのお申し込みの場合、
下記 FAX 申込書より請求書払いも承ります。

FAX 03-6709-6752
早稲田大学マニフェスト研究所宛

全国地方議会サミット2022参加申込書(FAX専用)

参加日 ※必須	<input checked="" type="checkbox"/> 両日(5月12日・13日) <input type="checkbox"/> 第1日目(5月12日(木))のみ <input type="checkbox"/> 第2日目(5月13日(金))のみ	参加方法 ※必須	<input checked="" type="checkbox"/> 会場(先着300名様) <input type="checkbox"/> オンライン(定員無し) 注：開催方法は新型コロナウイルス感染症の影響によって変更となる場合があります。
参加人数	議員(10,000円/人)： 2 名様	参加人数	一般(5,000円/人)： 名様
参加者氏名・所属 ※必須	田住 和也 (久留米市議会議員)		
参加される方全員の氏名と所属を記入してください。 【例：姓名(●●議会議員)】	古賀 としかず (久留米市議会議員)		
電話番号 ※必須	0942-30-9305	メールアドレス ※必須	gikai@city.kurume.lg.jp

【注意】こちらに記入のアドレス宛に当日のご案内等を送付します。参加者が複数名で、皆様個別にご案内が必要な場合は、氏名と合わせて全員分のメールアドレスを記入してください(別紙可)。

▼ 参加申込書を受領後、事務局より「請求書」を郵送します。請求書発行に必要な事項を記入してください。

請求書お宛名※必須 明政会議員団 田住和也 古賀 としかず 様

請求書但書・日付 領収書の発行希望。宛名は上記のとおり連名の領収書(枚でかまいません)

【注意】原則として、但し書は「全国地方議会サミット2022(5月12日・13日)参加費として」/日付は請求書発行日を記載します。別に指定がある場合のみご相談ください。

請求書 〒 830 - 8520

郵送先 ※必須 住所：福岡県久留米市城南町15-3 御担当者名： 清田 様宛
久留米市議会事務局 総務課

※上記御担当者様の電話番号：0942-30-9305 メールアドレス：gikai@city.kurume.lg.jp
 <問合せ先> 事務局(早稲田大学マニフェスト研究所)担当： []
 電話：03-6709-6739 FAX：03-6709-6752 メール：mani@maniken.jp

代表者



支 出 書

決定日：令和4年5月11日

支 出 金 額	550 円
支 出 科 目	事 務 費
支 出 先	明政会議員団 田住 和也、古賀 としかず
支 出 年 月 日	令和4年5月11日
摘 要	
振込手数料として	
「全国地方議会サミット2022」 日時：令和4年5月12日（木）～13日（金） 場所：早稲田大学大隈記念講堂（東京都新宿区） 主催：ローカル・マニフェスト推進連盟、マニフェスト大賞実行委員会 5月12日（木）13:00～18:00 基調講演：チーム議会で取り組む「自己決定・自己責任」の地方自治 特別講演：一人一人の多様な幸せを実現するデジタル庁のミッション 講演・セッション：住民自治と多様な議員で構成された活力ある議会 セッション：オンライン議会の展開事例 多様な議員の一般質問を議会の政策形成へ ほか 5月13日（金）10:00～16:00 講演：コロナ2年の経験をどう活かしていくか!? 講演・セッション：地方議会における男女共同参画の推進と実践 速報！議会改革度調査ランキングとトレンド 講演：いまこそ問われる！地方自治と議会の役割 ほか 参加議員：田住 和也、古賀 としかず	

請 求 書

			¥	5	5	0
--	--	--	---	---	---	---

ただし、振込手数料として

上記の金額を請求いたします。

令和4年5月11日

明政会議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会議員団

氏名 田住 和也

古賀 としかず



領 収 書

上記の金額を領収いたしました。

令和4年5月11日

明政会議員団

代表者 石井 秀夫 様

明政会議員団

氏名 田住 和也

古賀 としかず



ふくぎんキャッシュサービス
ご利用控

毎にご利用いただきありがとうございます。手数料は請求書とあわせて裏面にのご案内もごらんください。

印紙税申告納

付につき福岡

年月日 お取扱時間 お取扱店 税務署
040819155807270 税務署福岡

取引銀行番号 取引店番号 科目 口座番号

お取引内容	お取扱金額
振込	＊ ＊ ＊ ＊

お取扱コード	お取扱後残高
227	＊ ＊ ＊ ＊

(ご案内)	お取扱金額(枚)
	02 00 00 00 00 00
	04 00 04 00 00 00

お受取人

イツハ・ンシヤタ・ンホウシ・ン マニフエイトケン
キユウカイ 様
ご依頼人
メイセイカイキ インタ・ン タス・モカス・パ・コ
カトシカス 様
電話番号 0942309305
電替普通番号 1014
振込金額 ￥20,000
振込手数料 ￥550
おつり ￥0

福岡銀行

原本は研修費に添付

全国地方議会 サミット 2022

2022 05.12(木) ▶ 05.13(金) 早稲田大学大隈講堂 会場先着
オンライン配信併用 300名

多様な 議員、参画、 政策形成

デジタルで
広がる・つながる・深まる
議会改革

いま地方議会には、新型コロナウイルス感染症をはじめ多様な課題の解決へ向けて、多様な意見の集約と政策への反映が求められています。デジタル活用においては、委員会のオンライン開催に関する全国市議会議長会による参考条例が示されるなど、その機運が高まっています。また、政治分野における男女共同参画の推進も求められるなど、議会の多様性の確保への体制の整備も迫られています。専門家や当事者の経験に加え、各地の議会から事例紹介も交えて大いに提起、発信します。是非ご参加ください。

Day1 <5/12(木)> 13:00-18:00
登壇者紹介



チーム議会で取り組む
自己決定・自己責任の地方自治
元三重県知事
北川 正恭



一人の多様な夢を実現する
デジタル庁のミッション
デジタル大臣
牧島 かれん



住民自治と多様な議員で
構成された活力ある議会
大正大学社会共生学部教授
江藤 俊昭



各地からオンライン登壇も！
オンライン議会の展開事例
月刊「カバサンス」編集主幹
千葉 茂明



多様な議員の一般質問を
議会の政策形成へ
法政大学法学部教授
土山 希美枝

Day2 <5/13(金)> 10:00-16:00
登壇者紹介



コロナ2年の経験を
どう活かしていくか？
法政大学校長
廣瀬 克哉



地方議会における
男女共同参画の推進と実践
日本大学法学部教授
林 紀行



速報！議会改革度調査
ランキングとトレンド
早稲田大学マニフェスト研究所所長
中村 健



Z世代にも届く！
デジタルを活用した広報・広聴
株式会社ROTETO Media代表
吉井 康介



いまこそ問われる！
地方自治と議会の役割
元総務大臣
片山 善博



ZN代表
小林 真子



ZN副代表
吉永 一輝

本イベントのプログラム
開催の大会と交差する可能性がります。

詳細プログラム
開催概要は裏面へ

主催・共催

ローカル・マニフェスト推進連盟

Manifesto Awards

早稲田大学
マニフェスト研究所

後援

全国市議会議長会
National Association of Chairpersons of City Councils

全国町村議会議長会
National Association Chairpersons of Town and Village Assemblies

第 **1** 日目

2022.05.12 **THU** 13:00~18:00

- 13:00-13:10 オープニング
- 13:10-13:30 チーム議会で取り組む「自己決定・自己責任」の地方自治
北川 正恭 早稲田大学名誉教授/元三重県知事
- 13:30-13:45 一人一人の多様な幸せを実現する デジタル庁のミッション
※動画出演 牧島 かれん デジタル大臣
- 13:50-15:00 住民自治と多様な議員で構成された活力ある議会
江藤 俊昭 大正大学社会共生学部教授
寺沢 さゆり 長野県長野市議会 議長/全国市議会議長会 副会長
伊波 篤 沖縄県読谷村議会 議長/全国町村議会議長会 理事
- 15:10-16:45 各地からオンライン登壇も!オンライン議会の展開事例 **各地からオンライン登壇予定**
千葉 茂明 月刊「ガバナンス」編集主幹/コーディネーター
清水 克士 滋賀県大津市議会 議会局長 「なぜオンラインが必要なのか—大津市議会の経験から」
岩崎 弘宣 茨城県取手市議会事務局次長 「こんなこともできる!オンライン—取手市議会デモテックへの取り組みから」
実践紹介 中野 智基 愛知県知立市議会 議長 「議会オンラインへの対応と市民とつながる・深まる議会改革」
実践紹介 松尾 徳晴 福岡県春日市議会 議長 米丸 貴浩 福岡県春日市議会議員/広報広聴委員長
「市民とつながる—『議員と語ろう 議会報告会』オンライン」
- 16:55-17:55 多様な議員の一般質問を議会の政策形成へ **各地からオンライン登壇予定**
土山希美枝 法政大学法学部教授/コーディネーター
実践紹介 西原 浩 北海道別海町議会 議長 「一般質問検討会議から議会の政策形成へ」
実践紹介 青野 敏 北海道鷹栖町議会議員 片山 兵衛 北海道鷹栖町議会議員
「一般質問でまいたタネを市民と共有し議会の政策形成へつなげる」
- 17:55-18:00 クロージング

2022.05.13 **FRI** 10:00~16:00

第 **2** 日目

- 10:00-10:05 オープニング
- 10:05-10:50 コロナ2年の経験をどう活かしていくか!?
廣瀬 克哉 法政大学総長
- 11:00-12:00 地方議会における男女共同参画の推進と実践 **各地からオンライン登壇予定**
林 紀行 日本大学法学部教授/コーディネーター
実践紹介 永野 裕子 東京都豊島区議会議員 出産議員ネットワーク呼びかけ人 「出産・子育てと議員活動の両立両立支援のための体制整備」
実践紹介 高橋たい子 宮城県柴田町議会 議長 平間奈緒美 宮城県柴田町議会 副議長
「正副女性議長が取り組む柴田町議会の男女共同参画の推進」
- 昼休憩
- 13:00-13:45 速報!議会改革度調査ランキングとトレンド
中村 健 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長
- 13:45-14:45 Z世代にも届く! デジタルを活用した広報・広聴
古井 康介 株式会社POTETO Media 代表
小林 真子 ZEXT 代表
吉永 一輝 ZEXT 副代表
- 14:55-15:40 いまこそ問われる! 地方自治と議会の役割
片山 善博 大正大学社会共生学部 教授/元総務大臣
- 15:40-16:00 サミット宣言・クロージング

全国地方議会サミット 2022 開催概要

日時	2022年5月12日(木) 13時から18時まで 13日(金) 10時から16時まで	申込期限	2022年4月28日(木)
会場	早稲田大学大隈記念講堂/オンライン配信あり 〒169-0071 東京都新宿区戸塚町1-104	定員	会場先着300名様 オンラインは定め無し ※感染症対策のため会場の定員を制限して開催します。
対象	議員、議会事務局・自治体職員、市民等	主催者	主催：ローカル・マニフェスト推進連盟、マニフェスト大賞実行委員会 共催：早稲田大学マニフェスト研究所 後援：全国市議会議長会、全国町村議会議長会
参加費	議員 10,000円 一般(職員・市民等) 5,000円 ※いずれも税込。 ※2日間を通しての金額です。	問合せ	事務局 早稲田大学マニフェスト研究所担当：亀井、山内 電話番号：03-6709-6739 メール：mani@maniken.jp

お申込 **ウェブよりお申し込み** こちらからお申し込みください
<http://maniken.jp/summit/>



議会事務局にて取りまとめでのお申し込みの場合、
下記 FAX 申込書より請求書払いも承ります。

FAX 03-6709-6752
早稲田大学マニフェスト研究所宛

全国地方議会サミット2022参加申込書(FAX専用)

参加日 ※必須	<input checked="" type="checkbox"/> 両日(5月12日・13日) <input type="checkbox"/> 第1日目(5月12日(木))のみ <input type="checkbox"/> 第2日目(5月13日(金))のみ	参加方法 ※必須	<input checked="" type="checkbox"/> 会場(先着300名様) <input type="checkbox"/> オンライン(定員無し) 注：開催方法は新型コロナウイルス感染症の影響によって変更となる場合があります。
参加人数	議員(10,000円/人)： 2 名様	参加人数	一般(5,000円/人)： 名様
参加者氏名・所属 ※必須	田住 和也 (久留米市議会議員)		
参加される方全員の氏名と所属を記入してください。 【例：姓名(●●議会議員)】	古賀 としかず (久留米市議会議員)		
電話番号 ※必須	0942-30-9305	メールアドレス ※必須	gikai@city.kurume.lg.jp

【注意】こちらに記入のアドレス宛に当日のご案内等を送付します。参加者が複数名で、皆様個別にご案内が必要な場合は、氏名と合わせて全員分のメールアドレスを記入してください(別紙可)。

▼ 参加申込書を受領後、事務局より「請求書」を郵送します。請求書発行に必要な事項を記入してください。

請求書宛名※必須 明政会議員団 田住和也 古賀 としかず 様

請求書但書・日付 領収書の発行希望。宛名は上記のとおり連名の領収書(枚でかまいません)

【注意】原則として、但し書は「全国地方議会サミット2022(5月12日・13日)参加費として」/日付は請求書発行日を記載します。別に指定がある場合のみご相談ください。

請求書 〒 830 - 8520
 郵送先 ※必須 住所：福岡県久留米市城南町15-3 御担当者名： 清田 様宛
 久留米市議会事務局 総務課

※上記御担当者様の電話番号：0942-30-9305 メールアドレス：gikai@city.kurume.lg.jp

<問合せ先> 事務局(早稲田大学マニフェスト研究所) 担当： []
 電話：03-6709-6739 FAX：03-6709-6752 メール：mani@maniken.jp